



政務活動費収支報告書

平成28年4月7日

（あて先）飯能市議会議長

議員氏名 加藤 由貴夫



飯能市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定に基づき、下記のとおり平成27年度の政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入 政務活動費 180,000 円
 2 支出 96,923 円

（単位：円）

科目	金額	備考
研修費	0	
調査研究費	51,315	行政視察（12月21日～22日）羽咋市
資料作成費	0	
資料購入費	9,504	本購入費 4冊
広報費	0	
広聴費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
その他の経費	36,104	事務用品等消耗品・タブレット端末費用
合計	96,923	

3 残額 83,077 円

- （注）
- 1 備考欄には、支出の内訳を記載すること。
 - 2 領収書その他支出を証する書類の写しを添付すること。
 - 3 政務活動費収支報告書に係る政務活動事業実績報告書を添付すること。

政務活動事業実績報告書

議員氏名 加藤 由貴夫

飯能市議会政務活動費の交付に関する規則第5条第2項の規定により、平成27年度政務活動費に係る事業実績報告書を次のとおり提出します。

月 日	事業名	事業概要及び成果等
平成27年 12月21日 22日	先進都市視察	<p>日時：平成27年12月21日（月） 14：00～15：30</p> <p>場所：コスモアイル羽咋 （羽咋市鶴多町免田）</p> <p>内容： この「コスモアイル羽咋」はUFOによるまちおこしとして、平成8年7月に開館した施設である。そのコンセプトは、「UFO」は現代の黒船であり、江戸時代に海外文化との門戸を開いた出島にちなんで、コスモアイル羽咋は宇宙に対して21世紀の門戸を開くものである。そして、広く宇宙開発・宇宙科学情報等の受信・発信基地とし、宇宙の視点からグローバルに世界の平和や環境問題等を考えるための生涯学習の場を提供するとともに、宇宙及びUFOをテーマとした地域間・国際交流を促進し、心の豊かさを育む拠点施設を目指すものであると大変ユニークであり、発想の豊かさを感じる。</p> <p>日時：平成27年12月22日（火） 9：00～11：30</p> <p>場所：神子原農産物直売所（神子の里）及び神子原米棚田 （羽咋市神子原町）</p> <p>内容： 神子原農産物直売所（神子の里）は、限界集落であった、地域を蘇えさせるために、「スーパー公務員」と呼ばれているT氏の発案でできた地元住</p>

民が経営する直売所で、「全国地産地消推進協議会長賞」を受賞している。特に、「ローマ法王が食べた米」として、有名になった、神子原米を唯一販売している直売所である。また、神子原米棚田では、T氏により、自然栽培（農薬や肥料を一切使用せずに作物を育てる農法）で神子原米を栽培しており、各界より注目されている。

参加者

加藤由貴夫（議長）、平沼 弘

(注) 使途基準の項目別に記載すること。